

# 豊田市交流館一覧

豊田市には、交流館が中学校区ごとに合計28館設置されています。  
開館時間や最新情報など、詳しくはホームページでご確認ください。  
交流館ホームページ▶ <http://ph-toyota.jp/>



<b>旭交流館</b> 小波町船戸15-1 TEL 0565-68-2215	<b>足助交流館</b> 足助町蔵ノ前16 TEL 0565-62-1251	<b>稲武交流館</b> 稲武町竹ノ下1-1 TEL 0565-83-1007
<b>小原交流館</b> 永太郎町681-1 TEL 0565-65-3711	<b>藤岡交流館</b> 藤岡町野田中245 TEL 0565-76-1612	<b>藤岡南交流館</b> 西中山町後田96-1 TEL 0565-75-1707
<b>井郷交流館</b> 四郎町東畑70-1 TEL 0565-45-4807	<b>石野交流館</b> カ石町深田57-2 TEL 0565-42-1711	<b>狼投北交流館</b> 加納町西段67 TEL 0565-45-5480
<b>狼投台交流館</b> 青木町2-56-26 TEL 0565-45-2838	<b>保見交流館</b> 保見町四反田121-1 TEL 0565-48-3403	<b>遠妻交流館</b> 田町3-20 TEL 0565-34-3220
<b>朝日丘交流館</b> 御幸町1-80 TEL 0565-34-1561	<b>梅坪台交流館</b> 梅坪町1-15 TEL 0565-31-0402	<b>浄水交流館</b> 大清水町大清水12-1 TEL 0565-42-5920
<b>崇化館交流館</b> 昭和町2-46 TEL 0565-33-0750	<b>豊南交流館</b> 水源町1-11 TEL 0565-27-2866	<b>下山交流館</b> 大沼町越田和37-1 TEL 0565-91-1650
<b>高橋交流館</b> 高橋町3-100-1 TEL 0565-88-4887	<b>益富交流館</b> 志賀町益富30 TEL 0565-80-3520	<b>松平交流館</b> 九久平町寺前16 TEL 0565-58-0073
<b>奥里交流館</b> 奥里4-9-6 TEL 0565-80-1697	<b>上郷交流館</b> 上郷町5-1-1 TEL 0565-21-1881	<b>末野原交流館</b> 豊里町11-36-1 TEL 0565-26-6200
<b>前林交流館</b> 前林町行田29 TEL 0565-52-5474	<b>竜神交流館</b> 竜神町新生115-2 TEL 0565-29-1819	<b>若園交流館</b> 花園町藤ノ田8-5 TEL 0565-53-0028
<b>若林交流館</b> 若林町沖田124 TEL 0565-52-3858	<b>休館日</b> 毎週月曜日(祝日と重なる月曜日は閉館) 年末(12月28日~翌年1月4日)	

【まなびん Vol.35 春夏】2020年4月15日発行  
(編集・発行)公益財団法人 豊田市文化振興財団 総務部 交流館課  
〒471-0035 豊田市市民会館12-100(豊田市市民会館内)  
Tel:0565-33-7461  
ホームページ:<http://www.cul-toyota.or.jp/>

ご意見・ご感想をお寄せください▶ [tcuifa@hm7.aitai.ne.jp](mailto:tcuifa@hm7.aitai.ne.jp)  
交流館は指定管理者制度により、公益財団法人 豊田市文化振興財団が管理運営しています。

## 「頭の体操」

Vol.34の答え合わせ  
(オリジナル・杉田久文) 防災

問題 ○に入る言葉・数字は?

- ラッピング講師の小笠原さんにとって、交流館はどんな場所? ○ ○ ○ ○ ○
- 狼投農林高校は井郷交流館で何の販売をした? ○ ○
- 遠妻交流館の調理実習室にはどんなキッチンがある? ○ ○ ○ ○ ○

VOL. 35  
2020. SPRING-SUMMER

## 豊田市交流館情報紙

# まなびん



皆さんの「学び・交流・活動」を、  
交流館が応援しています!



### 特集

●〈事例で見る〉  
交流館 自からウロコ? の活用法 ほか



## インタビュー ~交流館と私~

【竜神ラッピング講師】

地域の起業家に活動の場を提案。夢に向かって活動する小笠原由規子さんにインタビューしました。

交流館が全力でサポートします!



ラッピング協会認定講師  
小笠原 由規子さん

### プロフィール

豊田市土橋自治区在住  
ラッピング協会認定講師  
3人の子どもの子育て  
しながら「Kurumu」  
の屋号で活動中。  
Instagramでアクセ  
サリー作品の販売  
や紹介をしている。



「本当はアレルギーで、表に立つのが苦手。水引を結んでいると気持ちも引き締まり、安定剤のような存在なんです。」と笑顔で語るのは、竜神交流館をきっかけにラッピング教室や、水引アクセサリーの販売をしている小笠原由規子さん。

▲30年12月  
竜神カフェで講師

ラッピングを習い始めて3年。友人やお世話になった方へプレゼントするのが好きだったことがきっかけで、ラッピング教室に通い始めました。昔から、モノを作ることが好きで高校生の時は美術部だったこともあり、配色のセンスは抜群! もちろん繊細な作業もお手の物! 今では自宅で教室を開いたり、出前講座に出向いたり、水引を用いたアクセサリーをイベントで販売するなど、活躍の場を広げています。

教室や制作作業で大忙しな小笠原さんですが、始めた当初はどのように活動するか悩んでいたそうです。そんな時に竜神交流館の職員に勧められ、ロビー展示をすることになりました。それを見た来館者から問い合わせがあり、活動の場が広がっていきました。「私にとって交流館は落ち着く場所。職員さんは、いつも親身になって相談に乗ってくれる。これからは交流館でのイベントには積極的に参加していきたい。」と小笠原さんは語ります。



ロビー展で展示  
若い女性らしい  
華やかな作品

「Kurumu」の屋号で活動する小笠原さん。赤ちゃんを抱くように大事にやさしく包むという意味が込められています。4月からは、中日文化センターでラッピング教室を始めるそうです。これからの活躍に目が離せません。



竜神ふれあいまつり  
起業仲間と絆を深めた  
交流館玄関ホール

## リニューアルしました! 藤岡交流館



①「図書コーナー」 ②「ギター・フジおけ」 ③「工芸陶芸室」

藤岡交流館は、市の北部に位置し、狼投山が近くに見える飯野川の畔に建てられています。令和2年3月に新築移転した交流館には、新しく工芸陶芸室、調理室、子育てサロンができました。大中小の会議室、2つのホールもあります。吹抜けのある図書コーナーや地元の方の作品を鑑賞できるギャラリーも完備しています。皆様のご来館をお待ちしています。



## 交流館の「へー」 交流館の知られざる魅力

稲武交流館 肉体改造中! 寺澤館長にエールを!  
普段はほっこり感が漂う寺澤館長ですが、会議などの説明はテキパキとしていてとても頼もしいです。趣味は、減農薬の米づくりと有機栽培の野菜づくり。時々おすそ分けをいただいています。  
以前は、地元で雅楽をたしなんでいたそうで、実は、高貴なお方かも



れません。(へー!)  
今年の目標は体力づくり。ゆるんだボディを鍛えて肉体改造中の館長を応援しに来てください。